

90周年記念区長対談

Suginami 5 stories

# 未来へ継ぐ、5つの物語

この秋、杉並区は区制施行90周年を迎えます。区の歴史を語る上で欠かせない5つの出来事を「すぎなみ5ストーリーズ」として取り上げ、さまざまな方法で次世代に継承していきます。それぞれの時代の大きな節目に、先人たちはどう向き合ってきたのでしょうか。当時を知る人たちに、田中区長が尋ねます。



## 第1話 後編 原水爆禁止署名運動

前編のあらまし

昭和29(1954)年、南太平洋のビキニ環礁で米ソ冷戦下に行われたアメリカによる水爆実験により、マグロ遠洋漁船第五福丸が被ばく。水産業は大きな打撃を受け、深刻な社会問題となりました。杉並区立公民館で開かれた婦人参政権行使記念講演会の直後、「水爆問題を取り上げてください。魚が売れなくなり、店を閉めなければなりません」と、魚屋を営む菅原トミ子さんは公民館に集まっていた人たちに訴えました。

戦後の復興期、文化や社会のことを学ぼうとする住民のために、区が設けたのが杉並区立杉並図書館と公民館です。法政大学教授・安井郁さんは、両館の館長を務め、社会教育の推進に取り組みました。ビキニ環礁水爆実験が起きた時、安井館長は「これは魚屋さんだけの問題ではなく、全人類の問題である」と捉え、この時以降、公民館は「民主主義の学校」であるとともに、「原水爆禁止署名運動の拠点」として重要な役割を担っていくことになったのです。安井館長の長男の妻である安井節子さんと、地域活動に長く携わってきた林美紀子さんに当時のお話を伺いました。



▲安井郁 館長 (1907-1980年)

### 「これは魚屋さんだけの問題ではなく、全人類の問題である」

区長：安井館長の専門は国際法だったそうですね。

安井：国会で行った「危険水域の設定が国際法違反であることは明らかであるから第五福丸丸の米国の責任は間違いない」という趣旨の証言が新聞に掲載されていたと、区議会の議事録にあります。杉並区立公民館の館長となつてからは、「公民教養講座」を開催して幅広い人脈で一流の講師を招いていました。クラシック音楽を愛し、また、家では義母(田鶴子)のピアノ伴奏で唱歌を歌うこともあり。西洋では夫人同伴で行動する習慣がありますよね。義父はそれを実践していました。講座にはクラシックのレコードコンサートがあり、楽しみにしていた人も多かったようです。



証言者：安井節子さん

区長：幅広い交流があったことから、周囲からの人望は厚かったのでしょうか。

安井：桃井第二小学校のPTA会長になったんですね。するとPTAの母親たちから講演を頼まれることが多くなり、皆さんがとても学習意欲があるのを知って、安井館長は「社会科学の本を読む会」を始めました。義母もその一員でした。その後、会の方が「杉の子会」と名付けたということです。何でも民主的に話し合いで決めるのが安井館長のやり方でした。「杉の子会」は学んだ事を生かすという信条でしたので、署名集めにも平和な暮らしを守りたいという思いで奔走したといえます。

区長：杉並アピールという声明を出し、さらには全国へ運動が広がって、公民館が事務局で在り続けたそうですね。



聴き手：田中良区長

安井：杉並アピールは、「この署名運動はあらゆる立場の人々をむすぶ国民の運動」と宣言し、「人類の生命と幸福を守る」という理念を記しています。全国的な運動になった時、公民館は日本各地から集まってくる署名の集計センターの役割を担っていました。杉並婦人団体協議会の会員が館長室で署名簿の山と写っている写真がありますよね(右写真)。ずっと館長室が事務局で在り続けたのは、区がその時も快く使用を許可してくださっていたからで、昭和30(1955)

年1月16日に区宛てに原水爆禁止署名運動全国協議会が感謝状を送っています。本当にありがたかったことだったのでしょ。

林：占領が終わり、生活はまだ苦しくても、みんなが前に歩もうとしていた時代でしたね。そうした中で起きた原水爆禁止署名運動は、被ばく国としての記憶とともに、杉並区だけでなく全国規模の運動に広がったのだと思います。安井館長は原水爆禁止署名運動全国協議会事務局にもなられました。昭和30(1955)年1月には原子戦争準備反対の訴え(ウイーン・アピール)がなされて世界的な署名運動にまで広がり、その年の8月に広島で第1回原水爆禁止世界大会が開かれることになりました。女性たちをはじめ、多くの区民が参加したこの運動により「杉並区」は広く知られるようになりました。



証言者：林美紀子さん

区長：杉並の先人たちの姿勢や精神を、我々は引き継がなければなりませんね。資料を収集して整理するだけでなく、皆さんからこうして証言していただきながら、次の世代へと語り継いでいきたいと思えます。



▲原水爆禁止世界大会 記念のバッジ



▲運動の拠点となった杉並区立公民館館長室と署名簿の山

Information

「杉並区区制施行90周年」特設ホームページを開設!

今回の「原水爆禁止署名運動」のほか、「すぎなみ5ストーリーズ」のエピソードを紹介しています。また、90周年を祝うイベント等の情報も掲載していきます。ぜひ、ご覧ください。



広告

お見合い結婚しませんか

お世話してお蔭で29年目になりました 日高 晶元 ひだかあきもと がサポートします

東京都 高田馬場結婚相談所 tel 03-5386-3161 新宿区高田馬場 4-1-6-401 木曜休



※広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報課へ。